

## 2 新市の将来像

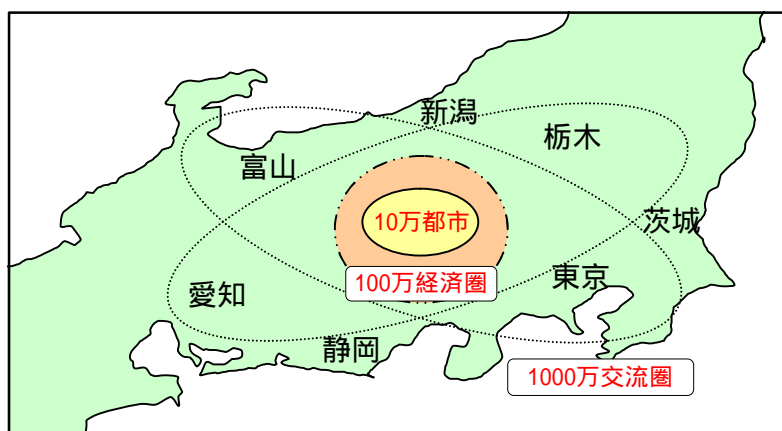
佐久の地に悠久<sup>ゆうきゅう</sup>の歴史を共有してきた私たちは、新市建設にあたり激変期の社会に凜<sup>りん</sup>として臨み、住民一人ひとりが先人の培ってきた叡智<sup>えいち</sup>とほとばしる情熱を受け継ぎ、たくましさ<sup>たくましさ</sup>と優しさを併せ持ち、様々な人々・地域・産業を通じたまちづくりを目指すために、新市の将来像を次のように定めます。

### 叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」

また「一人ひとりのための温かみと豊かさのある生活空間」を副題とします。

#### (1) 10万都市、100万経済圏、1000万交流圏の拠点

新市は単なる地域の結合でなく、一つの拠点性を持つ10万都市とし、新市が持つ地理・交通の優位性を活かす100万経済圏の産業拠点を目指します。また、1000万交流圏の観光・文化・スポーツ交流拠点づくりを推進し、未来に繋げる躍動感溢れるまちづくりを進めます。



#### (2) 水と太陽と緑がおりなす詩情あふれるまち

浅間山を始めとする山々と、千曲川や田園に代表される「佐久の原風景」を保全・継承するため、計画的な景観形成や緑化推進等によって地域の開発との調和を図ります。また、自然との共生を図り、限りある資源を有効に活用する資源循環型社会を形成することにより、環境にやさしいまちづくりを進めます。

### (3) 温かみと豊かさのある生活空間

子どもや若者から高齢者まで、一人ひとりが家庭や社会において自身の役割を見出すことによって、生きがい・やりがい・助け合いのある、健やかに笑顔あふれるまちづくりを進めます。

### (4) 伝統と創造の文化のまち

佐久の風土と培われてきた伝統・文化を継承するとともに、地域コミュニティから国際交流まで様々な連携・交流を図り、新たな文化の創造を目指します。

また、高等教育機関や学習施設の整備、ネットワーク化など教育の充実を図り、次代を担い、郷土を担う人材の育成を進めます。